

ミャンマー国ヤンゴン市における下水道設備改善計画調査を実施

東京都下水道局と東京都下水道サービス株式会社（以下、TGS）は、東京下水道として、適切な役割分担のもと、海外諸都市などのニーズに即した取組を一体的に実施しています。

このたび、経済産業省の「平成 28 年度質の高いエネルギーインフラシステム海外展開促進事業」において、TGS と民間企業が共同提案した「ミャンマー国ヤンゴン市下水道設備改善計画」が採択され、調査を実施することになりましたのでお知らせします。

1 ヤンゴン市の概況

- ① 面積 約794km²
- ② 人口 約514万人
- ③ 下水道普及率 約5%

2 業務の概要

- ① 件名 ミャンマー国ヤンゴン市下水道設備改善計画
- ② 対象地区 ヤンゴン市中心市街地
- ③ 期間 平成28年9月から平成29年2月まで
- ④ 実施体制 住友商事株式会社（幹事法人）、TGS、日本工営株式会社
- ⑤ 調査概要 対象地区における管路施設や下水処理場の効率的・効果的な整備計画の検討や提案など

3 ヤンゴン市の現況

- ① 排水の衛生処理
生活雑排水が未処理のまま排水路を通じて川や湖に流れ出ているため、公共用水域の水質悪化が進んでいます。
- ② 雨水の排除
頻繁に浸水が発生し、近年問題となっている交通渋滞をさらに悪化させるなど、生活環境への影響が懸念されています。

4 今後の展開

東京下水道の経験から得た技術やノウハウなどを活用して、ヤンゴン市の下水道設備の改善に貢献していきます。

なお、東京都下水道局のプレス発表文については、下記ウェブサイトをご覧ください。

【東京都下水道局HP】 [ミャンマー国ヤンゴン市において下水道設備改善計画調査を実施](#)